

おおきなかぶ

R6.12.3

クラスに1つ“おおきなかぶ”を用意してみました。子ども達はどんな反応だったでしょう・・・？
子ども達が慣れ親しんだ童話の大きなかぶ。「なんでこんなところにかぶがあるの!？」と驚きながらも「引っ張ってみようよ!」と誘いかけ、自然とやりとりが始まっていきました。

『うんとこしょ どっこいしょ』
大きな声を出し、力を合わせて
引っ張ります。
なかなか抜けないかぶ・・・
お友達を呼び、どんどんパワーア
ップ!👊
周りのお友達もいつ呼ばれるのか
とドキドキしています。



みんなで引っ張る「や
りとり」が楽しい!
子ども達の表情から伝
わってきます。

子ども達から自然に始まり、いつの間にか5人6人・・・とお友達が増えみんなで楽しんでいきます。
同じセリフを一緒に言ったり次のお友達を呼んだり、息を合わせてかぶを引っ張る動きも抜けた時の嬉しさもどれをとっても子ども達にとっては楽しいやりとりの一つです。
かぶが抜けた後も「もう一回やろう!」と再び始まり、飽きるまで続きます。
子ども達の持つイメージを大切に、仲間とともに表現する“楽しさ”を感じながら引き続き楽しんでいきたいです。